

「持続可能な国際競技力向上のための施策に関する評価検討会」設置要項

令和 6 年 10 月 24 日
スポーツ庁次長決定
令和 6 年 11 月 15 日
一 部 改 正

1. 趣 旨

「持続可能な国際競技力向上プラン」（令和 3 年 12 月 27 日）に基づいて実施している施策について、取組状況、成果及び課題等を検証し評価するため、「持続可能な国際競技力向上のための施策に関する評価検討会」（以下「本検討会」という。）を開催する。

2. 検討事項

本検討会は、「持続可能な国際競技力向上プラン」に基づく施策に関し、次の事項について評価検討を行う。

- （１）これまでの施策の成果及び課題
- （２）（１）を踏まえた施策の改善の方向性
- （３）その他

3. 実施方法

- （１）本検討会は、別紙に掲げる学識経験者等で構成する。
- （２）必要に応じ、別紙以外の者にも協力を求めることができるほか、関係者の意見を聴くことができるものとする。

4. 開催期間

令和 6 年 11 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

5. 公開等の取扱い

- （１）本検討会の資料及び議事要旨は、不開示情報を除き、原則としてスポーツ庁ホームページへの掲載により公開する。ただし、座長が非公開とすることが適当と認める場合には、その一部又は全部を非公開とすることができる。
- （２）報道機関からの要請があった場合、座長は、他の構成員の異議がないとき、会合の全部又は一部を公開することができる。

6. その他

- （１）本検討会に関する庶務は、スポーツ庁競技スポーツ課において行う。
- （２）本検討会の運営に必要な事項は、本要項に定めるもののほか、本検討会に諮って定める。

持続可能な国際競技力向上のための施策に関する評価検討会 委員

令和6年11月15日時点

【有識者委員】

青木 雄介	公益社団法人日本フェンシング協会 ハイパフォーマンส์ディレクター
石野枝里子	公益財団法人日本オリンピック委員会 拠点ネットワーク推進事業 アシスタントディレクター
木下まどか	日本パラリンピック委員会強化本部 副本部長
久木留 毅	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事 (ハイパフォーマンส์スポーツ・研究担当) ハイパフォーマンส์スポーツセンターセンター長 国立スポーツ科学センター所長
境田 正樹	TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士
○ 杉田 正明	日本体育大学体育学部教授
田口 亜希	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター 競技団体支援部ディレクター
谷本 歩実	名城大学薬学部特任教授
福井 烈	プロテニスプレーヤー
三井 利仁	日本福祉大学大学院スポーツ科学研究科教授

【オブザーバー】

岩田 史昭	公益財団法人日本スポーツ協会常務理事
尾縣 貢	公益財団法人日本オリンピック委員会専務理事
河合 純一	公益財団法人日本パラスポーツ協会常務理事／ 日本パラリンピック委員会委員長

○：座長
(敬称略・50音順)